

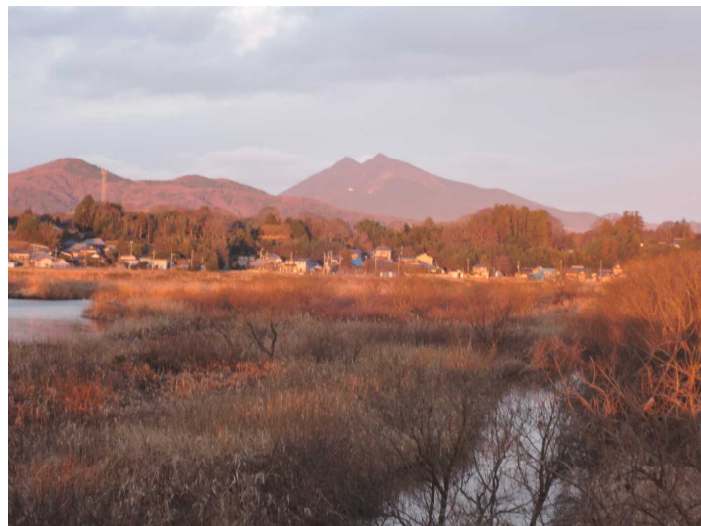


並木中等story

令和5年1月12日号

誰かは見ている

「一生懸命努力しているのに誰も認めてくれない。」そのように嘆いている人はいませんか。自分自身では努力しているのに結果がでない、誰からも声をかけてもらえないことはあるものです。そのような時は淋しいですね。しかし、ちょっと考えてみてください。皆さんにわざわざ、良い点や悪い点を伝える人は少ないと思います。いちいち声を掛けられるのもうっとうしいと思う人もいます。先日、学校に「並木中等のこのような生徒がこんな良いことをしてくれた。」といった電話がありました。一方で「こんな酷



いことをする生徒がいる。」といったお叱りの電話もあります。電話をかけて知らせていただく人は少ないのですが、“人は、結構見ているものなんだ”と、その時思いました。校内に目を転じると、私も目立たないけれど努力している生徒に気付いています。一方で一見大人しそうだが先生がいないところではよく騒いでいる生徒にも気付いています。その他、先生方からの報告で、たくさんの生徒の良い点やまずい点を聞いています。

私は過去に誰にも分からないだろうと思って、ウソをついたことがありました。しかし、そのウソに気付いた友達がいて、ばれてしまいました。その後、きまりの悪い日々が続き、後悔しました。“いつでも誰かは見ている、気付いている”と思って、自分を偽らない行為をしてください。

《祝！吹奏楽部東関東大会出場！》

第57回茨城県アンサンブルコンテストが実施され、本校から中学校の部で出場したクラリネット四重奏が金賞を獲得し、神奈川県で開催される東関東大会出場を決めました。おめでとうございます。